

# 第21回対話の場について



- 日時：2025年5月16日（金）18：30～
- 場所：漁村センター
- 出席者：委員13名、ファシリテーター6名、神恵内村役場、資源エネルギー庁、北海道経済産業局、北海道庁、NUMO

## <今回の対話の場の内容>

1. 運営委員会の開催結果報告
2. 文献調査報告書に関する道内での説明会開催結果について
3. 次回の対話の場の進め方についてのご相談
4. テーブルワーク

## 1. 運営委員会(3/17)の開催結果報告

- 第21回対話の場で「文献調査報告書に関する道内での説明会開催結果について」の説明を行うことについて了承いただきました。
- 次回（第22回）の対話の場の内容（村長等との意見交換）や進め方（公開の是非）をファシリテーターからご提案し、委員の皆さまのご意見を伺うことについて了承いただきました。
- 対話の場の委員の任期につきまして、委員の皆さまに継続意向の確認を行うことについて了承いただきました。

## 2. 文献調査報告書に関する道内での説明会開催結果について

### 文献調査報告書に関する北海道内での説明結果

- 昨年11月22日に、NUMOから神恵内村、寿都町、北海道に対して文献調査報告書を提出し、その後は、4月18日までの間、最終処分法に基づいた報告書の縦覧等を行うとともに、下表の説明会を開催しました。
- 説明会は道内25会場で開催し、1,517名の方にご参加いただきました。会場いただいたご質問やご意見は、計2,114枚となりました。
- このほか3月16日（日）には、札幌市にて口頭質疑※を行う「質疑の場」を開催。113名の方が参加し、34名の方からご質問等がありました。※道内25会場の説明会は「質問書」に記入し提出いただく形式でした

開催箇所	日付	参加人数	質問意見	開催箇所	日付	参加人数	質問意見
① 寿都町	2024年11月30日(土)	49名	41枚	⑭ 胆振総合振興局(室蘭市)	1月16日(木)	35名	82枚
②	12月6日(金)	12名	1枚	⑮ 空知総合振興局(岩見沢市)	1月18日(土)	108名	113枚
③ 神恵内村	12月6日(金)	14名	9枚	⑯ 檜山振興局(江差町)	1月24日(金)	15名	14枚
④	12月7日(土)	16名	6枚	⑰ 渡島総合振興局(函館市)	1月25日(土)	116名	93枚
⑤	12月7日(土)	48名	27枚	⑱ 釧路総合振興局(釧路市)	1月29日(水)	48名	127枚
⑥ 後志総合振興局(倶知安町)	12月12日(木)	59名	184枚	⑲ 根室振興局(根室市)	1月31日(金)	18名	34枚
⑦ 石狩振興局(札幌市)	12月13日(金)	176名	350枚	⑳ オホーツク総合振興局(網走市)	2月5日(水)	72名	115枚
⑧	12月14日(土)	185名	274枚	㉑ 上川総合振興局(旭川市)	2月11日(火・祝)	142名	186枚
⑨ 泊村*	12月19日(木)	51名	15枚	㉒ 日高振興局(浦河町)	2月13日(木)	22名	30枚
⑩ 共和町*	12月20日(金)	22名	6枚	㉓ 十勝総合振興局(帯広市)	2月15日(土)	96名	198枚
⑪ 岩内町*	12月21日(土)	59名	64枚	㉔ 苫小牧市*	2月17日(月)	37名	50枚
⑫ 留萌振興局(留萌市)	2025年1月11日(土)	21名	15枚	㉕ 宗谷総合振興局(稚内市)	2月19日(水)	45名	67枚
⑬ 島牧村*	1月14日(火)	51名	13枚	合計		1,517名	2,114枚

## 説明会で出された質問の一例の紹介

Q. 珊内川中流の岩脈が第四紀火山の中心であった場合は、概要調査をその時点で中止するのか。とりあえず最後まで調査するのか？

A. 【火山については概要調査の早い段階で調査することを考えていますが、具体的な計画は概要調査に進むことが許可されてからお示します。】

Q. 大陸棚を調査対象としているが、神恵内村では地層処分場所が海底になる可能性があるという事か？

A. 【沿岸海底下への地層処分については国の研究会においてその技術的可能性があることが示されているため、調査範囲に含めています。】

### 3. 次回対話の場の進め方についてのご相談

■3/17の運営委員会を受けて、ファシリテーターから委員の皆様以下のとおり提案し、テーブルワークの中でご意見を伺いました。

- 2021年4月15日から対話の場を開催し、今回で21回目になりました。
- これまで皆さんから出していただいた、地層処分や地域振興に関するご意見の付箋は累計で1,000枚を超えています。
- 文献調査も終盤。次回対話の場を、対話の場のこれまでの歩みや、皆さんの意見を村長や議員の方々に共有する場にするのはどうでしょうか？

### 4. テーブルワークでの意見や質問

★多くの意見や質問から一部を紹介！

#### < 次回対話の場の進め方について >

- 村議の皆さんに、これまでの対話の場での議論をどう受け止めたのかを聞きたい。
- 村長、村議を呼んで意見交換すると賛否の話になってしまうから、呼ぶことはやめた方が良い。
- 対話の場の公開非公開は、やり方も含めてもう少し検討が必要。
- 全員が賛同すれば公開でも構わない。
- 公開は原則反対。SNS等が心配。
- ぜひ知事にも来てほしい。今まで村民が学んできたことを伝えたい。

※ご意見を踏まえて次回の進め方等について検討します。

#### < 説明会の報告に関するご意見等 >

- NUMOの神恵内交流センターが撤退するような記事が出ているが、撤退するのか？
- 文献調査・概要調査は一体的に行うべき。わからなかった部分を白黒つけないと意味がない。
- ここまで対話の場を行ってきたのに、知事の一声で調査が終わってしまったら虚しさが残る。
- 意見募集に対する道意見について、その趣旨を道に説明してほしい。

配付資料や映像は、  
NUMOホームページでご覧いただけます。

NUMO   
<https://www.numo.or.jp/>



当日の資料などについては、神恵内交流センターにおいても配布しております。より詳しい内容にご関心のある方は、神恵内交流センターまでお気軽にお問合せください。 電話番号:0135-67-7711(代表)